

議第19号

令和5年度 下呂市水道事業会計補正予算（第6号）

第1条 令和5年度下呂市水道事業会計の補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和5年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		収	入	(計)
		(既決予定額)	(補正予定額)	
第1款	水道事業収益	904,734千円	△ 25,302千円	879,432千円
第1項	営業収益	638,979千円	△ 25,302千円	613,677千円

第3条 予算第4条本文括弧書き中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額109,010千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金89,374千円及び消費税資本的収支調整額19,636千円で補てんするものとする。」を、「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額109,010千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金90,474千円及び消費税資本的収支調整額18,536千円で補てんするものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		収	入	(計)
		(既決予定額)	(補正予定額)	
第1款	資本的収入	480,594千円	△ 12,100千円	468,494千円
第1項	企業債	170,600千円	△ 12,100千円	158,500千円

(科 目)		支	出	(計)
		(既決予定額)	(補正予定額)	
第1款	資本的支出	589,604千円	△ 12,100千円	577,504千円
第1項	建設改良費	220,377千円	△ 12,100千円	208,277千円

第4条 予算第5条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のように改める。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
施設整備工事 (簡易水道)	170,600千円	証書借入 又は 証券発行	4.0% 以内 (ただし、 利率見直し 方式で借り 入れる資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は、当該見 直し後の利 率)	政府資金につ いては、その 融資条件に より、銀行 その他の場 合にはその 債権者と協 定するもの による。た だし、企業 財政の都合 により据置 期間及び償 還期限を短 縮し、また は繰上償還 もしくは低 利に借換す ることができる。	158,500千円	補正前 に同じ	補正前 に同じ	補正前 に同じ

令和6年2月22日提出

下呂市長 山内 登

令和5年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	予 定 額	予 定 額	備 考
1. 水道事業収益			904,734	△ 25,302	879,432	
	1. 営業収益		638,979	△ 25,302	613,677	
		1. 給水収益	638,107	△ 25,302	612,805	

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的収入			480,594	△ 12,100	468,494	
	1. 企業債		170,600	△ 12,100	158,500	
		1. 企業債	170,600	△ 12,100	158,500	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的支出			589,604	△ 12,100	577,504	
	1. 建設改良費		220,377	△ 12,100	208,277	
		1. 改良費	217,027	△ 12,100	204,927	

令和5年度 下呂市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:	
当年度純利益	△ 387,466
減価償却費	555,714
貸倒引当金の増減額(△は減少)	69
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 561
長期前受金戻入額	△ 189,083
受取利息及び受取配当金	△ 456
支払利息	41,546
資産減耗費	5,722
未収金の増減額(△は増加)	△ 109,695
未払金の増減額(△は減少)	88,033
小計	33,316
利息及び配当金の受取額	456
利息の支払額	△ 41,546
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,774
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:	
有形固定資産の取得による支出	△ 376,642
その他補助金等による収入	6,261
工事負担金の受入による収入	20,231
分担金の受入による収入	3,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 346,190
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	208,600
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 344,226
他会計からの出資による収入	299,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	163,916
IV 資金増加(減少)額	
△ 190,048	
V 資金期首残高	
1,078,903	
VI 資金期末残高	
888,855	

令和5年度 下呂市水道事業予定貸借対照表  
(令和6年3月31日)

単位:千円

	資	産	の	部		
1. 固定資産						
(1) 有形固定資産						
イ 土地				506,336		
ロ 建物	572,556					
減価償却累計額	△ 170,260			402,296		
ハ 構築物	11,795,826					
減価償却累計額	△ 3,888,463			7,907,363		
ニ 機械及び装置	2,529,369					
減価償却累計額	△ 1,436,669			1,092,700		
ホ 車両運搬具	6,312					
減価償却累計額	△ 5,373			939		
ヘ 工具器具及び備品	52,457					
減価償却累計額	△ 33,615			18,842		
ト 建設仮勘定				263,343		
有形固定資産合計					10,191,819	
(2) 無形固定資産						
イ 電話加入権				41		
無形固定資産合計					41	
固定資産合計						10,191,860
2. 流動資産						
(1) 現金預金					888,855	
(2) 未収金					177,809	
(3) 貸倒引当金					△ 2,249	
(4) 貯蔵品					8,944	
(5) その他流動資産					5,000	
流動資産合計						1,078,359
資産合計						11,270,219

	負債の部	資本の部	負債合計	資本合計
3. 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,607,585		2,607,585	
固定負債合計			2,607,585	
4. 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	309,686		309,686	
(2) 未払金	281,965		281,965	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金	3,500		3,500	
ロ 法定福利引当金	729		729	
(4) その他流動負債	5,007		5,007	
流動負債合計			600,887	
5. 繰延収益				
(1) 長期前受金				
イ 国庫補助金	802,773		802,773	
ロ 工事負担金	888,356		888,356	
ハ 受贈財産評価額	890,315		890,315	
ニ 県補助金	1,985,683		1,985,683	
長期前受金合計	4,567,127		4,567,127	
(2) 長期前受金収益化累計額				
イ 国庫補助金	△ 354,343		△ 354,343	
ロ 工事負担金	△ 354,202		△ 354,202	
ハ 受贈財産評価額	△ 174,784		△ 174,784	
ニ 県補助金	△ 443,650		△ 443,650	
長期前受金収益化累計額合計	△ 1,326,979		△ 1,326,979	
繰延収益合計			3,240,148	
負債合計			6,448,620	
6. 資本金				6,354,850
7. 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額	14,808		14,808	
資本剰余金合計			14,808	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金	80,686		80,686	
ロ 建設改良積立金	52,561		52,561	
ハ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,681,306		△ 1,681,306	
利益剰余金合計			△ 1,548,059	
剰余金合計			△ 1,533,251	
資本合計			4,821,599	
負債資本合計			11,270,219	

令和5年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

● 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法を採用している。 なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。	年数は以下のとおり。
建物	16～60年
構築物	5～60年
機械及び装置	6～20年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	5～15年

(2) 無形固定資産  
定額法を採用している。

2. 重要なリース取引の処理方法  
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金  
・ 債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2) 退職給付引当金  
・ 岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に依りて発生する。  
・ 追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3) 賞与引当金、法定福利費引当金  
・ 職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4. 消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

● 予定貸借対照表に関する注記

・ 貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,130,167千円である。

● セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業及び、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。  
・ 各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂（一部）、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等  
・ 当年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	219,056	338,913	557,969
営業費用	294,026	875,218	1,169,244
営業損益	△ 74,970	△ 536,305	△ 611,275
経常損益	△ 52,944	△ 334,522	△ 387,466
セグメント資産	3,327,462	7,942,757	11,270,219
セグメント負債	1,008,083	5,440,537	6,448,620
その他の項目 他会計繰入金（基準内） 減価償却費 固定資産増加額	128,713 59,309	165,644 427,001 311,612	165,644 555,714 370,921

● その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について  
・ 当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として6,390千円を支給するため、賞与引当金3,519千円、法定福利費引当金691千円を取り崩す。

令和5年度 下呂市水道事業予算実施計画明細書

収 益 の 収 入

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明			
						節	金 額	附 記	
1.	水 道 事 業 収 益		904,734 ( 58,007)	△ 25,302 (△2,298)	879,432 ( 55,709)				
	1.	営 業 収 益	638,979 ( 58,007)	△ 25,302 (△2,298)	613,677 ( 55,709)				
		1. 給 水 収 益	638,107 ( 58,007)	△ 25,302 (△2,298)	612,805 ( 55,709)	水 道 料 金	△ 25,302	水道料金 水道料金(簡易水道)	△ 20,594 △ 4,708
								計 △ 25,302	

( )内は仮受消費税

資本的収入及び支出

(単位:千円)

款	項	目	既決 予定額	補正 予定額	計	勘定科目説明		
						節	金額	附記
1.	資本的収入		480,594 (381)	△ 12,100	468,494 (381)			
	1.	企業債	170,600	△ 12,100	158,500			
		1. 企業債	170,600	△ 12,100	158,500	企業債	△ 12,100	企業債(簡水) △ 12,100

( )内は仮受消費税

(単位:千円)

款	項	目	既決 予定額	補正 予定額	計	勘定科目説明		
						節	金額	附記
1.	資本的支出		589,604 (20,017)	△ 12,100 (△1,100)	577,504 (18,917)			
	1.	建設改良費	220,377 (20,017)	△ 12,100 (△1,100)	208,277 (18,917)			
		1. 改良費	217,027 (19,728)	△ 12,100 (△1,100)	204,927 (18,628)	委託料	△ 12,100	推進工事設計委託料(萩原簡水) △ 12,100

( )内は仮払消費税

地方債の前々年度末及び前年度末現在高並びに当該年度末現在高見込調

(単位:千円)

区 分	前々年度末 現在高	前年度末 現在高	当該年度中増減見込		当該年度末 現在高見込額	(参 考) 当該年度利子見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額		
上水道事業債	745,510	701,611		44,673	656,938	10,931
簡易水道事業債	2,542,060	2,351,286	208,600	299,553	2,260,333	30,133